



The Kyushu Symphony Orchestra

# 九州交響楽団

大公  
分演

## 上岡の真骨頂 ゲルマン音楽の世界



オーボエ 佐藤 太一  
SATO Taichi



クラリネット タラス・デムチシン  
Taras DEMCHYSHYN



ホルン 岡本 秀樹  
OKAMOTO Hideki



ファゴット 山下 菜美子  
YAMASHITA Namiko



7月30日[土] 17:30 開演 [開場 17:00]

iichiko 総合文化センター グランシアタ

指揮 上岡 敏之  
KAMIOKA Toshiyuki

ticket : S席 5,000yen / A席 4,000yen / B席 3,000yen / C席 2,000yen  
U25割引 (25歳以下全席種半額) \*びび割は各席10%OFF。U25割引の重複割引なし。

### Program

J.S.バッハ=ウェーベルン編:「音楽の捧げもの」より6声のリチャードカーレ

モーツアルト:オーボエ、クラリネット、ホルン、ファゴットと

管弦楽のための協奏交響曲 変ホ長調 K.297b

ブラームス:交響曲第1番 ハ短調 作品68

### 【九州交響楽団 The Kyushu Symphony Orchestra】

1953年に活動を開始。1973年に改組、のち財団法人化を経て2013年から「公益財団法人九州交響楽団」となり、九州一円の常設オーケストラとしてアジアの交流拠点都市"福岡"に本拠地を置く。

指揮者として、初代常任指揮者・石丸寛(現・永久名誉音楽監督)から、森正、安永武一郎(現・永久名誉指揮者)、フォルカー・レニック、黒岩英臣、小泉和裕、山下一史、大山平一郎、秋山和慶が歴任し、2013年からは小泉和裕が音楽監督を務める。また桂冠指揮者に秋山和慶、首席客演指揮者に小林研一郎を擁してさらなる充実を図っている。

アクロス福岡での定期演奏会をはじめ、天神でクラシック、新シリーズ「名曲・午後のオーケストラ」の自主公演の他、中学生の未来に贈るコンサート、音楽鑑賞教室など青少年向けのコンサート、またオペラやバレエ、合唱との共演、ポップス、映画音楽、ファミリーコンサートなど内容は多岐に渡り、福岡県を中心に九州各地で年間約130回の演奏活動を行っている。

2006年から「九響シリーズ」9タイトル、小泉和裕が音楽監督就任後「ヘルリオーズ／幻想交響曲」、「ベートーヴェン交響曲第9番」のCDを発売。

これまでに、福岡市文化賞、西日本文化賞、文部大臣地域文化功労賞、福岡県文化賞を受賞。

【佐藤 太一(オーボエ首席)、タラス・デムチシン(クラリネット首席)、岡本 秀樹(ホルン)、山下 菜美子(ファゴット首席)】

モーツアルトの協奏交響曲でソリストを務めるのは、いずれも九州交響楽団が誇る名手たちです。ご期待ください!

# 上岡敏之が！大分へやつてくる!!

## コンサートを楽しむための Q & A

Q 「定期演奏会」は普通の演奏会と違うのですか？

A オーケストラにとって定期演奏会というのは重要なものです。定期会員の方々に喜んで、そして応援し続けてもらうために、考え抜いた曲目で演奏する、「勝負」の演奏会なんです。

Q 今回は「上岡の真骨頂 ゲルマン音楽の世界」と題していますがどういうことですか？

A 指揮者の上岡敏之さんは約30年もの間、ドイツの劇場で指揮者や音楽監督を務められていました。ドイツ音楽を知り尽くしたその上岡さんが、ドイツを代表するバッハ、モーツアルト、ブラームスをどう扱うのか。その期待が込められていると思います。ちなみに上岡さんは九響に初登場の指揮者なんです。

Q 今回の聴きどころを教えてください。

A 3曲演奏しますが、どれもタイプが異なります。最初の曲は、バッハが作曲した「音楽の捧げもの」をウェーベルンがオーケストラ用に編曲したもの。オーケストラが奏でることでバッハのオリジナルの荘厳な雰囲気に迫力とドラマ性が加わります。2曲目はモーツアルトの作曲した「オーボエ、クラリネット、ホルン、ファゴットと管弦楽のための協奏交響曲」。小さい編成で、管楽器がとてもユーモラスに語り合う可愛らしい曲です。最後のブラームスの交響曲第1番ですが、「響」というウイスキー(お酒)はこの第4楽章の旋律をイメージしながら創られたそうです。聴く方にいろいろなインスピレーションを与える曲なんですね。みなさんがどんなことを想像しながら聴くか、ぜひ教えてください！

### 【上岡敏之 KAMIOKA Toshiyuki】

上岡敏之は、オペラ、コンサートの両面において、大きな成功を収め、彼の高い音楽性と、きめ細かい解釈が、マスコミと聴衆双方に絶賛されている。2007年10月および2010年10月には、手兵ヴァッパータール響を率いて日本ツアーや行い絶賛を博した。このコンビによるCDは、コロムビアとオクタヴィアより8枚リリースしているほか、自身のソロピアノCDも2枚発売している。

2015年4月には新日本フィルのアーティスティック・アドバイザーに就任、2016年9月に音楽監督に就任する。

東京芸術大学で、指揮、作曲、ピアノ、そしてヴァイオリンを並行して学び、1982年、名譽ある安宅賞を受賞。2年後には、ロータリー国際奨学生として、ハンブルク音楽大学に留学し、クラウスベーター・ザイベルに指揮を師事。キール市立劇場のソロ・コレベティートル、およびカペルマイスターとして、歌劇場でのキャリアをスタートさせた。1992年から1996年まではエッセンの市立アート劇場の第一カペルマイスターを務め、その後、8年間にわたり、ヴィースバーデンのヘッセン州立歌劇場の音楽総監督を務めた。1998/99シーズンより、ヘアフォートの北西ドイツフィルハーモニー管弦楽団の首席指揮者も歴任。2004年からは、ヴァッパータール市立歌劇場音楽総監督に就任。2009年から5年間ザールラント州立歌劇場音楽総監督に転身する際に、ヴァッパータール市からの強い要請を受けてヴァッパータール響の首席指揮者も兼任した。そして、2014年シーズンよりヴァッパータール市立歌劇場のインテンダントに就任したのを機に、同歌劇場の音楽総監督にも返り咲いた(2015年/2016年シーズンまで)。

また、ザールブリュッケン音楽大学の指揮科正教授の要職にある。

2016-2017年シーズンよりコペンハーゲン・フィルのチーフ・コンダクターに就任。

これまでに、2002年ホテルオーディション賞、2007年第15回渡邊暁雄音楽基金 音楽賞・特別賞、2014年第13回斎藤秀雄メモリアル基金賞を受賞。

大分県立美術館  
【展覧会情報】

コレクションを見る 日展に集う作家たち

2016年5月18日[水]～6月5日[日] \*休展日なし

### 生への言祝ぎ

—インスタレーション、十二の柱+出会いのパフォーマンス—

2016年6月11日[土]～7月18日[月・祝] \*休展日:6/20(月),7/4(月)

・上演中の客席への入退場は制限させていただきます。・やむを得ない事情により、出演者などが変更されることがあります。  
・ご予約後の変更およびキャンセルはお受けできません。・公演中止の場合を除き、一度購入されたチケットの変更および払い戻しはいたしません。  
・未就学児童の同伴はご遠慮ください。 無料託児サービスをご利用ください(要申込: 7月25日)17時まで。満1歳児から未就学児まで。定員10名)  
・無料託児サービス及び車椅子席のお問い合わせ・ご予約は 大分県芸術文化スポーツ振興財団(097-533-4004)までお電話でお申し込みください。

#### 【チケット発売日】

〈ひび発売〉4月24日(日) 10:00 〈一般発売〉5月1日(日) 10:00

#### 【チケット取扱】

iichiko 総合文化センター ホームページ(インターネット販売)  
iichiko 総合文化センター 1Fインフォメーション ..... tel.097-533-4006  
トキハ会館3Fプレイガイド ..... tel.097-538-3111  
別府エトワ南海堂 ..... tel.0977-22-0827  
ローソンチケット(ローソン各店) 《Lコード:81441》 ..... tel.0570-000-407  
チケットぴあ(セブン-イレブン各店)《Pコード:289-315》 ..... tel.0570-02-9999  
セブン-イレブン(店内マルチコピー機 セブンチケットボタンより)

【お問合せ】 iichiko総合文化センター [(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団]  
tel.097-533-4004 〒870-0029 大分市高砂町2-33

iichiko 総合文化センター



■大分駅から徒歩約15分

■九州自動車道・大分ICから車にて約7分

■大分空港から特急バス「エアライナー」にて大分駅まで約60分

# 九州交響楽団の定期演奏会が！